

令和7年度

伊勢茶栽培こよみ(農薬)

J A 鈴 鹿

J A 全 農 み え

御質問はJA鈴鹿アグリホットラインまで

☎0120-920880

防除は、適期に、正しく、最小限に!!

時期	生育期	主 な 作 業	病 害 虫 名	農 薬 名 (例)	希 釈 倍 数	使用時期 (摘採前日数)	総使用 回数	10a当り 散布量
1	上 中 下		チャトゲコナジラミ (ミカントゲコナジラミ) (多発茶園は1月～2月に2回散布する)	アタックオイル	100	日	回	g
2	上 中 下		クワシロカイガラムシ (ブルートクラブ加入者のみ)	ブルートMC	1000	30	1	1000
3	上 中 下	防霜設備点検 春のならし 突出した葉のみ整枝 防霜ファン稼働 萌芽2週間前(20～25日)設定3℃	ハ ダ ニ	バロックフロアブル	2000	14	1	400
4	上 中 下	1番茶萌芽 ファン設定温度4℃ 1～2葉期 ファン設定温度5℃ かぶせ茶被覆開始 一番茶摘採	ホ ソ ガ ハ ダ ニ	ディアナSC ミルベノック乳剤	5000 1000	前日 7	1 1	300 400
5	上 中 下	すこし新葉を残す程度に摘採 おくれ芽整枝(摘採7～10日後) 中切更新(5年に一度)	クワシロカイガラムシ ウンカ、スリップス ハ マ キ	コルト顆粒水和剤 ガンバ水和剤 アフアーム乳剤	2000～ 3000 1500 1000～ 2000	7 14 7	2 1 1	1000 300 300
6	上 中 下	2番茶萌芽 かぶせ茶被覆開始 二番茶摘採 硬化が早いので早めに摘採	ハ ダ ニ	アグリメック	1000	7	1	400
7	上 中 下	整 枝 二番茶後できるだけ早く整枝 夏芽萌芽 土壌診断	クワシロカイガラムシ ウンカ、スリップス 炭疽病、輪斑病	アブロードエースフロアブル ハチハチ乳剤 フロンサイドSC	1000 1500 2000	14 14 14	2 1 1	1000 300 300
8	上 中 下	1～2葉期 土壌改良材の施用 深 耕	ホソガ、ハマキムシ類 シャクトリムシ類 ハマキムシ類 炭 疽 病 ハ ダ ニ	テッパン液剤 アタブロン乳剤 インダーフロアブル ダニコングフロアブル	1000 2000 5000 2000～ 4000	3 14 7 7	1 2 2 1	300 300 300 400
9	上 中 下	秋芽生育期	ウンカ、スリップス ホソガ、ハマキムシ類	スタークル顆粒水溶剤 マッチ乳剤	2000 2000	7 7	2 1	300 300
10	上 中 下	秋整枝 葉層確保の為に7月の整枝面より5cm程上で整枝する						
11	上 中 下	完熟堆肥の施用(2t/10a)						

●上記の病害虫防除一覧は、標準的なものであり、年によって病害虫の発生時期が異なる場合がありますので、当JAの茶情報を参考に、その時期にあった防除を行って下さい。

※注1. アブロードエースフロアブルは、アブロードフロアブルとダニトンフロアブルの混合剤です。

海外向け等での管理をされている方は、使用薬剤に十分注意してください。